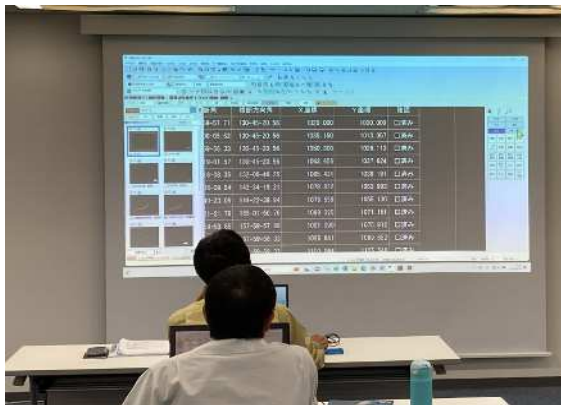


6 / 1 6 「建設ICT技術研修～3次元データ作成と出来形管理(岐阜西濃1)～」

■ パソコンを用いて、ICT施工に必要となる3次元設計データを作成する操作実習を行いました。



2次元設計データから3次元設計データの図面作成方法、実用的な3次元データを作成するポイント等を知りました。

(使用ソフト「EX-TREND武蔵」他)

- 1 日時 令和5年6月16日(金) 10:00～16:00
- 2 場所 建設ICT人材育成センター
(大垣市今宿6-52-18 ワークショップ24 4階)
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員 (3次元データ作成初心者)
- 4 参加者 11社 13名
- 5 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～10:20	・3次元設計を取り巻く環境	福井コンピュータ株式会社 提携講師 岩崎 敏夫 氏 (他 アシスタント1名)
10:20～12:00	・3次元起工測量データ処理 ・2次元設計データから3次元設計データの図面作成	
12:00～13:00	(昼休憩)	
13:00～16:00	・2次元設計データから3次元設計データの図面作成 ・3次元データによる出来形管理 ・実用的な3次元データを作成するポイント ・建設CADの便利な使い方	
16:00	閉講(アンケート記入後)	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)
- 7 CPDS 5ユニット (認定講習)

8 研修状況



講師

福井コンピュータ株式会社 岩崎 敏夫 氏



・ 3次元設計を取り巻く環境

3次元設計を活用したICT施工の現状について学習しました。



・ 3次元起工測量データ処理

3次元点群データ処理のポイントや規定について学びました。



・ 3次元設計データの図面作成

2次元図面データから3次元設計データを作成する手法を、実際にPCを操作しながら学びました。

9 受講者の感想

- ・ 実際にパソコンを操作して体験できたので、ただ聴講するよりも理解できた。
- ・ 3次元データは、まったく触ったことが無くなかなか聞けない。基礎からの講習で分かりやすかった。
- ・ 実際のCADソフトを使用した講習を受けることができてよかった。

以上